



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ショクブン

コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川瀬 公

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 田野 光夫

TEL 052-773-1011

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日

平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,619	△10.3	△36	—	△85	—	△68	—
24年3月期第2四半期	5,148	△0.1	76	—	31	—	5	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 △81百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5.82	—
24年3月期第2四半期	0.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	10,491		3,429		32.7
24年3月期	10,511		3,553		33.8

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 3,429百万円 24年3月期 3,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
25年3月期	—	3.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,135	△3.7	249	△19.4	154	△28.4	50	△46.8	4.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	11,856,669 株	24年3月期	11,856,669 株
25年3月期2Q	2,023 株	24年3月期	912 株
25年3月期2Q	11,855,293 株	24年3月期2Q	10,996,391 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当社は、今年で創立35周年という記念の年を迎えました。「お客さまの健康を第一義に考え、安全で安心のできる美味しい食材をお届けする」という経営理念のもと、感謝の気持ちを忘れず、お客さまの健康と満足を実現できるよう努めております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の長期化、海外の景気減速の懸念等により、依然として不透明な状況が続いております。個人消費は、震災関連需要や自動車の需要刺激策の効果を背景に持ち直しの動きがみられたものの、将来の消費税増税などの消費者マインドを押し下げる要因もあり、企業の業績は不確実性を高めております。食品業界においても、デフレの影響を強く受け、企業間の低価格競争が激しさを増しています。

当第2四半期連結累計期間の売上高は46億19百万円（前年同四半期比89.7%）になりました。売上高の内訳は、メニュー商品が44億58百万円（前年同四半期比89.4%）、特売商品は1億60百万円（前年同四半期比100.7%）であります。

今後、当社は売上増加策として、メニュー企画面では、食卓の彩りと栄養バランスのよさを重点に、料理点数を増やしたメニューの製作や、ボリュームを増やし、お客さまに満足感をより高く味わっていただけるようにし、顧客増大に努めてまいります。また、営業面では、業務部の設置をするなど、営業組織の活性化を図ります。

一方、販売費及び一般管理費については、配達及び払販方法の効率化に伴う経費改善効果もあり、前年同四半期に比べ1億26百万円改善しました。

以上により、利益については、85百万円の経常損失（前年同四半期は31百万円の経常利益）になり、四半期純損失は68百万円（前年同四半期は5百万円の四半期純利益）になりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、前連結会計年度末に比べ19百万円減少の104億91百万円になりました。その主な要因は、現金及び預金が98百万円、土地が82百万円増加しましたが、投資その他の資産が2億15百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加の70億62百万円になりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が1億3百万円、未払法人税等が67百万円減少しましたが、短期借入金が1億20百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が2億15百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末に比べ1億23百万円減少の34億29百万円になりました。その主な要因は、利益剰余金が1億10百万円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当社連結グループの連結業績予想については、平成24年5月9日に公表しました予想数値を変更しております。詳細は本日付「業績予想の修正等に関するお知らせ」を公表しておりますので、ご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,612,068	1,710,920
受取手形及び売掛金	15,485	14,190
原材料及び貯蔵品	106,461	131,546
繰延税金資産	54,240	92,806
その他	30,020	52,216
貸倒引当金	△122	△122
流動資産合計	1,818,154	2,001,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,490,522	1,444,000
土地	5,850,506	5,933,295
その他（純額）	233,686	209,994
有形固定資産合計	7,574,715	7,587,289
無形固定資産	44,621	44,688
投資その他の資産		
投資有価証券	356,224	333,904
繰延税金資産	20,396	30,216
その他	728,583	525,331
貸倒引当金	△31,075	△31,075
投資その他の資産合計	1,074,129	858,378
固定資産合計	8,693,466	8,490,356
資産合計	10,511,621	10,491,914
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	401,380	297,573
短期借入金	590,000	710,000
1年内返済予定の長期借入金	1,351,526	1,300,062
未払法人税等	92,961	25,858
賞与引当金	86,000	83,500
その他	539,386	521,858
流動負債合計	3,061,253	2,938,852
固定負債		
社債	167,000	146,000
長期借入金	3,575,052	3,842,116
退職給付引当金	13,913	23,176
資産除去債務	22,699	22,943
その他	118,614	89,365
固定負債合計	3,897,279	4,123,601
負債合計	6,958,532	7,062,453

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,010	1,148,010
資本剰余金	1,488,147	1,488,147
利益剰余金	883,582	773,144
自己株式	△502	△1,011
株主資本合計	3,519,238	3,408,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,849	21,169
その他の包括利益累計額合計	33,849	21,169
純資産合計	3,553,088	3,429,460
負債純資産合計	10,511,621	10,491,914

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,148,541	4,619,117
売上原価	2,975,875	2,686,387
売上総利益	2,172,666	1,932,730
販売費及び一般管理費	2,095,757	1,968,972
営業利益又は営業損失(△)	76,909	△36,242
営業外収益		
受取利息	4,951	4,187
受取配当金	3,133	3,516
受取手数料	5,327	1,633
受取賃貸料	2,894	2,782
その他	1,901	1,306
営業外収益合計	18,209	13,427
営業外費用		
支払利息	58,646	56,453
投資有価証券運用損	2,100	4,436
その他	2,603	1,895
営業外費用合計	63,351	62,784
経常利益又は経常損失(△)	31,767	△85,599
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	31,767	△85,599
法人税、住民税及び事業税	25,970	24,822
法人税等調整額	233	△41,479
法人税等合計	26,204	△16,657
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	5,563	△68,942
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,563	△68,942

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	5,563	△68,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,254	△12,680
その他の包括利益合計	44,254	△12,680
四半期包括利益	49,817	△81,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,817	△81,622

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成25年3月期 第2四半期決算短信(発表資料の要約)

当社の平成25年3月期 第2四半期決算につきまして、配布の決算短信のとおり発表させていただきます。

1. 業績について

イ 当第2四半期累計期間の業績

	(連結)		(個別)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	46億19百万円	89.7%	46億13百万円	89.7%
営業利益	△36百万円	—%	△62百万円	—%
経常利益	△85百万円	—%	△81百万円	—%
当期純利益	△68百万円	—%	△54百万円	—%
1株当たり当期純利益	△5円82銭		△4円64銭	

(注) 当社の連結対象子会社は、株式会社食文化研究所1社であります。

- ① 売上高は、46億19百万円(前年同期比89.7%)になりました。新規客の増加をさせる目的で、新規割引サービスなどの販売企画を実施しました。当上半期は、消費の減退等もあり、販売努力をしましたが、上記の結果になりました。
 なお、売上増加の対策として、メニュー面では、食卓が華やかになるように料理点数を増やすなどの改善をし、顧客満足度を高めるように努力をしております。また、営業面では、業務部の設置をするなど、営業組織の活性化を図ります。
- ② 経常損失は85百万円(前年同期は31百万円の経常利益)になりました。販売費及び一般管理費は、費用対効果を考慮し、配達及び拡販活動の効率化に努めた結果、前年同期に比べ1億26百万円改善しました。
- ③ 以上の結果、四半期純損失は68百万円(前年同期は5百万円の四半期純利益)になりました。

ロ 通期の業績予想

	(連結)		(個別)	
		前年同期比		前年同期比
下期				
売上高	55億16百万円	102.6%	55億05百万円	102.6%
営業利益	2億86百万円	123.3%	2億58百万円	124.6%
経常利益	2億39百万円	130.6%	2億11百万円	133.5%
当期純利益	1億19百万円	133.7%	1億02百万円	137.8%
通期		前期比		前期比
売上高	101億35百万円	96.3%	101億18百万円	96.3%
営業利益	2億49百万円	80.6%	1億96百万円	75.7%
経常利益	1億54百万円	71.6%	1億29百万円	66.5%
当期純利益	50百万円	53.2%	47百万円	50.0%
1株当たり当期純利益	4円22銭		3円96銭	

2. 株主還元策について

イ 配当金

当中間配当金	1株当たり3.5円にさせていただきます。
期末配当金予想	1株当たり3.5円を予定しております。(年間7円を予定しております。)

ロ 株主優待策

毎年3月31日及び9月30日現在の当社株式1千株以上所有の株主に対し、半期8千円(通期1.6千円)相当の自社製品を進呈いたします。(従来どおり)

3. 財政状態について

財政状態は、決算短信2ページ(2)連結財政状態に関する定性的情報に記載のとおりです。

自己資本比率は、前期末の33.8%から32.7%になりました。この主な理由は、利益剰余金が1億10百万円減少したことによるものであります。

4. 設備投資について

当第2四半期 累計期間	設備金額	1億11百万円 主なものは 土地取得(営業所土地) 82百万円 設備更新等 15百万円 建設仮勘定(営業所建物) 13百万円
	減価償却費	1億01百万円
通期予想	設備金額	当第2四半期累計期間分を含め、2億50百万円を予定しております。 土地取得(営業所土地) 82百万円 建物(営業所建物) 30百万円 設備更新等 1億38百万円
	減価償却費	2億20百万円

5. 通期の見通しについて

将来の消費税増税決定などにより、消費者の生活防衛意識の高まりは、既に出ているものと思われま。当社は「お客さまの健康を第一義に考え、安全で安心のできる美味しい食材をお届けする」という経営の基本に則り、お客さまのご健康やご満足を実現できるよう今後も努めてまいります。

下期につきましては、メニュー全般において、材料のボリュームアップや料理点数を増やすなど改善を行い、食卓が豪華になる当社のメニューの魅力をお客さまにアピールするとともに、業務部の設置をするなど、営業組織の活性化をさせることにより、受注軒数の増加を図ってまいります。

以上、当第2四半期連結累計期間の業績の結果及び下期の見通しにより、通期の業績につきましては、前回発表予想(平成24年5月9日発表)を修正し、売上高は101億35百万円、営業利益は2億49百万円、経常利益は1億54百万円、当期純利益は50百万円を予定しております。

以 上